

**第6回日本消化器癌発生学会特別研究推進
理事長直轄プロジェクト
「発癌・進展におけるゲノム・エピゲノムの最新のトピックス」**

日時:2020年2月15日(土) 15:00~17:00

場所:徳島大学病院 藤井節郎記念医科学センター(1F:センターホール)

~プログラム~

<開会の辞> 15:00~15:05

日本消化器癌発生学会

理事長(徳島大学 消化器・移植外科学 教授) 島田 光生

<基調講演> 15:05~16:35

演者:千葉大学大学院医学研究院 分子腫瘍学 教授 金田 篤志 先生

司会 徳島大学 地域外科診療部

特任教授 居村 暁

<理事長直轄プロジェクト発表> 16:40~17:00(各発表5分)

司会 徳島大学 消化器・移植外科学

准教授 森根 裕二

1. 演者:国立がん研究センター研究所 エピゲノム解析分野

張 春東 先生

「食道胃接合部がんの起源細胞を予測する DNA メチル化マーカーの開発」

2. 演者:静岡県立静岡がんセンター 胃外科

中村 健一 先生

「胃癌における T cell inflamed gene expression signature を用いた
phenotype の解析」

3. 演者:国立がん研究センター研究所 エピゲノム解析分野

安川 佳美 先生

「胃がんのがん関連線維芽細胞における高発現遺伝子 SAA1 の同定」

4. 演者:九州大学病院 別府病院 外科

北川 彰洋 先生

「肝内胆管癌における腫瘍内不均一性と進化の過程の探求」

※ 本講演は、大学院医科学教育部の大学院特別講義を兼ねております。